

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 30 年 10 月 16 日

理事長 清野 智

## 訪日外客数(2018 年 9 月推計値)

◇ 9 月 : 前年同月比 5.3%減の 216 万人

- 2018 年 9 月の訪日外客数は、台風第 21 号や北海道胆振東部地震の影響により、2017 年 9 月の 228 万人を約 12 万人下回る前年同月比 5.3%減の 216 万人であった。2013 年 1 月以来、5 年 8 か月ぶりに訪日外客数が前年同月を下回った。
- 台風第 21 号の影響による関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震の影響による新千歳空港の閉鎖等により、航空便の欠航や旅行のキャンセルが発生した。訪日外客数の約 7 割を占める東アジア市場においては、関西、北海道への訪問者も多く、これにより東アジア市場から両地域への訪日需要が停滞したことが、訪日外客数全体が前年同月を下回る一因となった。
- 一方で、東南アジア市場および英国を除く欧米豪市場については、両空港への航空便に欠航等はあったものの、訪日者数は増加傾向を維持した。
- 市場別では、15 市場（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で 9 月として過去最高を記録した。
- なお、JNTO ではグローバルサイトにて、関西ならびに北海道の観光復興に向けたキャンペーンの情報発信をおこなっており、今後も観光復興に向けた支援事業等を通じ、旅行需要の回復に取り組んでいく。

\* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

[https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2018 年) (PDF・Excel)」

\* 最新の市場動向トピックス

[https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/report.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html)

※9・10 月のトピックスは 11 月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：  
企画総室 調査・マーケティング統括グループ  
TEL : 03-6691-0939

# 平成30年 訪日外客数・出国日本人数

## 2018 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)  
Japan National Tourism Organization(JNTO)

平成30年10月16日  
16/Oct/2018

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %
1 Jan.	2,295,668 (2,006,775)	2,501,409 (2,171,045)	9.0 (8.2)	1,295,059	1,423,727	9.9
2 Feb.	2,035,771 (1,791,122)	2,509,297 (2,280,872)	23.3 (27.3)	1,493,399	1,390,518	-6.9
3 Mar.	2,205,664 (1,898,944)	2,607,956 (2,283,596)	18.2 (20.3)	1,745,412	1,807,063	3.5
4 Apr.	2,578,970 (2,300,476)	2,900,718 (2,603,797)	12.5 (13.2)	1,234,921	1,356,679	9.9
5 May	2,294,717 (2,020,226)	2,675,052 (2,391,395)	16.6 (18.4)	1,317,742	1,383,847	5.0
6 Jun.	2,346,442 (2,117,253)	2,704,631 (2,454,154)	15.3 (15.9)	1,336,169	1,421,649	6.4
7 Jul.	2,681,518 (2,426,074)	2,832,040 (2,564,205)	5.6 (5.7)	1,480,718	1,557,950	5.2
8 Aug.	2,477,428 (2,208,644)	*2,577,800	*4.1	1,888,071	2,033,427	7.7
9 Sep.	2,280,406 (1,965,310)	*2,159,600	*-5.3	1,622,694	*1,630,000	*0.5
10 Oct.	2,595,148 (2,289,918)			1,459,083		
11 Nov.	2,378,079 (2,100,951)			1,546,985		
12 Dec.	2,521,262 (2,315,900)			1,469,039		
1~9 Jan.-Sep.	21,196,584 (18,734,824)	*23,468,500	*10.7	13,414,185	*14,004,900	*4.4
1~12 Jan.-Dec.	28,691,073 (25,441,593)			17,889,292		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、2018年の\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2017年の値は確定値である。

◆注3: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2017) and provisional (2018), while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2018年9月 訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals for Sep. 2018 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2017年 9月	2018年 9月	伸率(%)	2017年 1月～9月	2018年 1月～9月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,280,406	2,159,600	-5.3	21,196,584	23,468,500	10.7
韓国	South Korea	556,885	479,700	-13.9	5,217,993	5,697,900	9.2
中国	China	678,313	652,700	-3.8	5,560,590	6,448,300	16.0
台湾	Taiwan	347,796	329,100	-5.4	3,460,265	3,689,800	6.6
香港	Hong Kong	165,513	126,200	-23.8	1,680,296	1,661,700	-1.1
タイ	Thailand	49,526	54,400	9.8	673,307	783,000	16.3
シンガポール	Singapore	22,203	23,400	5.4	235,088	260,800	10.9
マレーシア	Malaysia	26,478	26,700	0.8	283,261	306,100	8.1
インドネシア	Indonesia	22,041	24,400	10.7	244,322	282,500	15.6
フィリピン	Philippines	22,473	24,800	10.4	292,754	354,000	20.9
ベトナム	Vietnam	25,388	29,300	15.4	231,879	291,200	25.6
インド	India	11,513	13,300	15.5	102,071	116,700	14.3
豪州	Australia	44,102	48,600	10.2	359,152	401,500	11.8
米国	U.S.A.	100,174	104,600	4.4	1,017,960	1,128,500	10.9
カナダ	Canada	22,312	23,100	3.5	224,133	241,000	7.5
英国	United Kingdom	27,114	26,900	-0.8	229,317	246,900	7.7
フランス	France	18,283	20,100	9.9	202,272	230,800	14.1
ドイツ	Germany	18,316	20,000	9.2	146,119	159,500	9.2
イタリア	Italy	10,203	12,300	20.6	94,571	114,500	21.1
ロシア	Russia	6,492	7,600	17.1	54,385	68,500	26.0
スペイン	Spain	9,374	10,600	13.1	74,804	90,000	20.3
その他	Others	95,907	101,800	6.1	812,045	895,300	10.3

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2017年の数値は確定値、2018年の数値は推計値である。

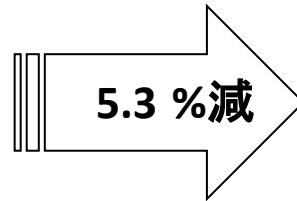
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

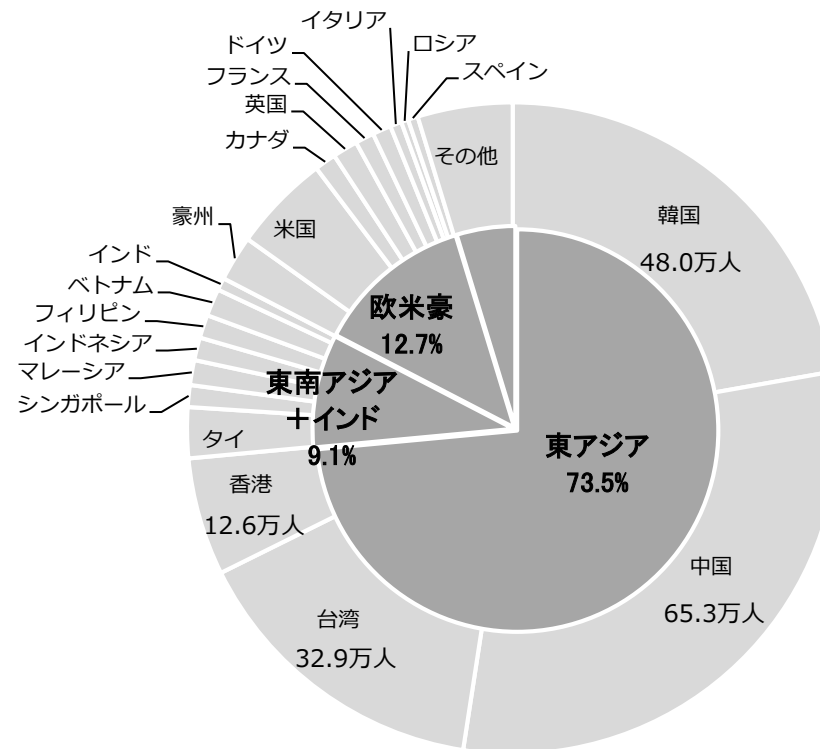
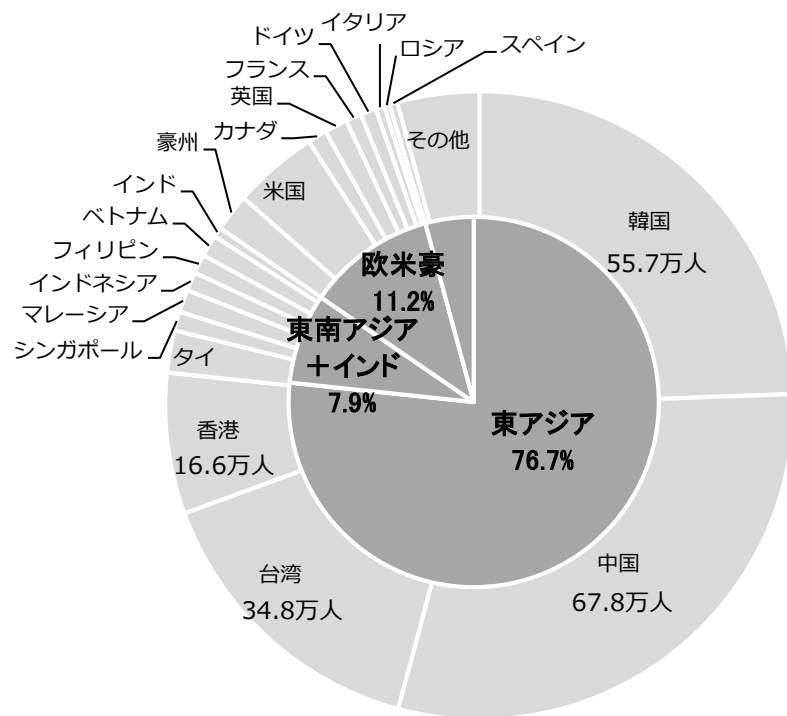
◆Note 2. Above figures for 2017 are definitive, those for 2018 are the preliminary ones estimated by JNTO

# 訪日外客数のシェアの比較 2017年/2018年

2017年9月  
228万人



2018年9月  
216万人



# 地域別訪日旅行市場の概況

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 13.9%減の 479,700 人であった。大阪が人気の旅行先である当該市場においては、台風第 21 号による関西空港の閉鎖の影響を大きく受け、前年同月を下回った。また、北海道胆振東部地震については、地震発生後、同市場からの新千歳線の搭乗率に落ち込みが見られた。一方で、昨年 10 月であった秋夕（チュソク・旧盆休暇）が 9 月下旬となったことで、9 月末には訪日需要の高まりがうかがえた。
- **中国**は、前年同月比 3.8%減の 652,700 人であった。関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震による航空便の欠航のほか、団体旅行のキャンセルや延期が発生した。また、クルーズ船についても台風等の影響で、欠航や寄港中止がなされたこともあり、訪日者数は前年同月を下回った。
- **台湾**は、前年同月比 5.4%減の 329,100 人であった。昨年 10 月であった中秋節休暇が 9 月に 3 連休となったことで、当該期間において一定の旅行需要の増加につながったものの、関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震、台風第 24 号により、航空便の欠航が多数発生し、前年同月を下回った。
- **香港**は、前年同月比 23.8%減の 126,200 人であった。関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震、香港を直撃した台風第 22 号等により、航空便の欠航と旅行のキャンセルが発生し、団体旅行、個人旅行ともに大きな影響を受け、前年同月を下回った。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 9.8%増の 54,400 人で、9 月として過去最高を記録。関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震の影響で航空便の欠航が多数発生したが、新規就航や増便により、航空座席供給量が前年同月と比較して、大きく増加したことも訪日者数の増加に寄与し、訪日者数は増加を維持した。
- **シンガポール**は、前年同月比 5.4%増の 23,400 人で、9 月として過去最高を記録。9 月初旬がスクールホリデーであったことや昨年度より秋季の訪日需要拡大のためのプロモーションを実施していることもあり、訪日者数は増加を維持した。
- **マレーシア**は、前年同月比 0.8%増の 26,700 人で、9 月として過去最高を記録。今年は祝日の振替休日により、9 月中に 4 連休が 1 回、3 連休が 1 回となったことによる旅行需要の高まりが訪日者数の増加に寄与した。一方で、関西空港の閉鎖の影響を大きく受け、訪日者数は微

増に留まった。

- **インドネシア**は、前年同月比 10.7%増の 24,400 人で、9 月として過去最高を記録。5 月からのインドネシア・エアアジア X のジャカルタ-成田線の就航もあり、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。
- **フィリピン**は、前年同月比 10.4%増の 24,800 人で、9 月として過去最高を記録。関西空港の閉鎖の影響により、マニラ、セブ、クラーク発-関西線の欠航があったものの、フィリピン航空のセブ-中部線の増便などに加え、継続的な訪日需要により、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。
- **ベトナム**は、前年同月比 15.4%増の 29,300 人で、9 月として過去最高を記録。大手旅行会社による秋の紅葉シーズンに向けたツアー販売やインセンティブツアーの催行に加え、9 月 2 日が祝日となり、振替休日を含め 3 連休となったことで旅行需要が高まったこともあり、関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震による一部ツアーのキャンセルが発生したものの、訪日者数は堅調な伸びを維持した。
- **インド**は、前年同月比 15.5%増の 13,300 人で、9 月として過去最高を記録。昨年 9 月にあった休暇が今年は 10 月になったことで、旅行需要の減少があったと考えられるものの、訪日旅行の知識向上及び訪日旅行商品造成・販売促進を目的とした総領事館や航空会社と連携した旅行会社対象セミナーなどの取り組みが訪日者数の増加につながったと考えられる。

## 2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比 10.2%増の 48,600 人で、9 月として過去最高を記録。旅行博への出展、航空会社との共同広告などの訪日旅行プロモーションに加え、クルーズ船需要の増加もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **米国**は、前年同月比 4.4%増の 104,600 人で、9 月として過去最高を記録。外国旅行需要自体が引き続き増加傾向にあることやクルーズ船需要が好調であったことに加え、メディアへの情報提供、支援等の取り組みによる日本関連記事の露出が増加していることなどが訪日需要を下支えしたものと思われる。
- **カナダ**は、前年同月比 3.5%増の 23,100 人で、9 月として過去最高を記録。6 月からエアカナダのモントリオール-成田線の新規就航による、直行便の座席供給量の増加やこれを契機とした共同広告事業の展開があったものの、関西空港の閉鎖によるバンクーバー-関西線の欠航やツアーのキャンセルなどもあり、伸び率は 1 桁台にとどまった。

## 3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 0.8%減の 26,900 人であった。旅行会社を利用した訪日旅行は好調であったものの、個人手配やクルーズ船を利用した訪日旅行が昨年と比較して鈍化したことなど

により、前年同月を下回った。

- フランスは、前年同月比 9.9%増の 20,100 人で、9 月として過去最高を記録。3 月にパリで開催された旅行博への出展や、航空会社との共同広告、メディア招請などの訪日旅行プロモーションが訪日需要の増加に寄与したと考えられる。
- ドイツは、前年同月比 9.2%増の 20,000 人で、9 月として過去最高を記録。関西空港の閉鎖や北海道胆振東部地震の影響で、一部訪日旅行のキャンセルが発生したものの、ルフトハンザドイツ航空のフランクフルトー中部線の増便による航空座席供給量の増加に加え、共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- イタリアは、前年同月比 20.6%増の 12,300 人で、9 月として過去最高を記録。経由便の座席供給量の増加に加え、航空会社との共同広告や雑誌への日本各地の記事の掲載による日本の露出増加や JNTO イタリア語 Facebook での情報発信などによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は引き続き好調に推移した。
- ロシアは、前年同月比 17.1%増の 7,600 人で、9 月として過去最高を記録。北海道胆振東部地震の影響で、新千歳線が欠航となり、9 月の訪日者数に影響を及ぼしたものの、航空路線の新規就航や増便に加え、各地での日本関連イベントへの出展やセミナーの実施など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。
- スペインは、前年同月比 13.1%増の 10,600 人で、9 月として過去最高を記録。外国旅行需要自体が増加傾向にあることに加え、旅行博への出展や航空会社や現地 OTA との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は 2 桁台の伸びを維持した。